安心な暮らし、安全な街づくりは地域の防犯意識から

家庭で教える 防犯&交通安全

発行／全国読売防犯協力会　協力／警察庁、警視庁　後援／日本PTA全国協議会

犯罪被害や交通事故にあわないためにはどうすればいいのかを、
各家庭でお子さんと話し合い、繰り返し教えましょう。
家庭、学校、地域が一体となって、安全で安心な街づくりを目指しましょう。

DETECTIVE CONAN 名探偵コナン

©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996

読売防犯協力会は【「名探偵コナン」子ども防犯プロジェクト】と協力し、防犯活動に取り組んでいます

あぶない目にあわないようにな

こんなことに気をつけよう！

ひとりで遊ばないで、
みんなといつもいっしょにいよう！

知らない人に声をかけられても
ついていかない！

知らない人の車に乗らない！

つれて行かれそうになったら
大きな声で「助けて」とさけぶ！

こわい、あぶないとおもったら
すぐにげる！

なにかあったらすぐに知らせる！

親・保護者からこどもへの防犯・交通安全教育【小学生編】

1 外ではできるかぎり一人にならない

こどもが犯罪に巻き込まれるケースが多いのは、一人でいるときです。
登下校や外で遊ぶ時はできるだけ一人にならないように指導してください。

2 外出時には、必ず行き先を言う

外出時には、必ず「だれと」「どこで」「何をするか」「何時ごろ帰ってくるのか」を
家の人に言うように習慣づけてください。
何も言わないで外出しようとする時は、必ず行き先を聞いてください。

3 ついていかない

「お母さんが事故にあった」「迷子の犬を捜して」「駅はどっち」「お菓子を買ってあげる」など言葉巧みに
声をかけてきます。知らない人にはついて行かないよう教えてください。
また、顔見知りによる犯行もあります。
知っている人でも、保護者の了解なくついて行ったり、車に乗ったりしないよう指導してください。

4 大声で助けを呼ぶ

危険な目にあった場合、恐怖心から声が出せない、助けを呼べないという状況に
陥ることもあります。日ごろから「助けてー」と大声を出す訓練をしてください。
声が出ないときには、防犯ブザーでまわりに知らせることを指導しておきましょう。

5 毎日、何があったか話し合う

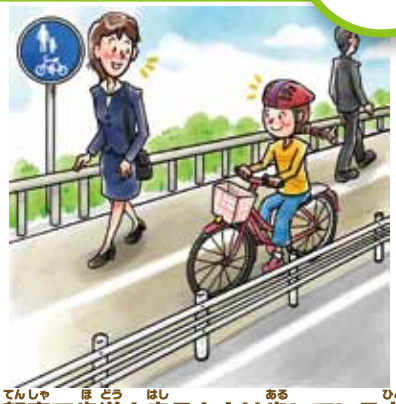
お子さんが何でも話が出来るよう、日ごろから
コミュニケーションを大切にしましょう。
危険な目に遭っても叱られるのではないかと恐れ、黙っているこどももいます。
ふだんから「今日はこんなことがあった」とこどもと話し合うように心がけましょう。

なんども読んでおぼえよう！ 保存版

交通ルールをしっかり守ろう！

信号はかならず守ろう！

信号が青でも運転手さんが自分に
気づいているか確かめてわたろう！



自転車で歩道を走るときは歩いている人に
気をつけて、車道寄りをゆっくり走ろう！

自転車で車道を走るときは、
かならず道の左側を走ろう！

「止まれ」の標識のある場所は、きちんと
止まって車がこないかしっかり見よう！

自転車に乗るときは
ヘルメットをかぶろう！

下記の項目について日ごろからお子さんを指導してください。お子さんの防犯・交通安全指導は繰り返し行うことが基本です。
日常生活の中で、何回も繰り返して指導しましょう。

お子さんを交通事故から守るためには、日常生活の中で交通ルールとマナーを教えるとともに、保護者が自ら交通ルールを守って手本を示すことが大切です

1. 信号や標識を守る。
   交差点では必ず止まって安全確認をさせましょう。
2. 青信号で横断歩道を渡るときも飛び出さず、必ず左右の安全を確認し、
   ドライバーに目で合図をするなどして、
   渡ることを知らせてから横断させましょう。
3. 車のバックミラーに映らず、ドライバーから見えない範囲
   （「死角」といいます）があることを教えてください。
   道路を渡る時、大きく手を上げる。
   横断旗があれば高く掲げて目立つようにする。
   駐車車両の近くで遊ぶのも危険です。
4. 内輪差について教えてください。
   ※車が左折（右折）する時、前輪より後輪の方が内側を走ります。この車輪跡の差を内輪差といい、巻き込み事故の原因になります。内輪差は危険だと教えてください。
   信号を待っている時、道路のギリギリのところには立たない。
   友達と一緒の時もふざけて友達を押したりしない。
5. 夕暮れ時は、反射材を身に付けさせましょう。
   暗くなったら、必ず自転車のライトをつけましょう。
6. 自転車に乗る時は、必ずヘルメットをかぶりましょう。
   自転車の乗り方を教えるときは、道路外の安全な場所で行ってください。

こどもの目線で防犯対策を指導してください

1 家のまわりや通学路に危険な場所がないか、お子さんと一緒に考えてください

大人の目とこどもの目では、危険に映る場所が異なる場合もあります。
お子さんと一緒に散歩でもしながら、通学路や遊び場などを確認し、
どんな場所が危険かを一緒に考えましょう。
また、ふだんこどもが行く場所を確認しておくことも大切です。

2 一方的に教えるよりも、「あなただったらどうするの」と問いかけましょう

「こうしてはいけない」「ああしてはいけない」と一方的に教えるよりも、
日常生活で危険性のある場所に行った時など
「あなただったらどうする」と聞いてから、正しい方法を教える方が、
お子さんの防犯に対する意識が高まり効果的です。

3 「こども110番の家」の場所と助けを求める方法

こどもが助けを求めてきた時に、一時的な保護や警察への通報などをするのが
「こども110番の家」です。地域によっては名称やマークが異なります。
お子さんと一緒にマークや場所を確認したり、
どのように助けを求めるか指導してください。

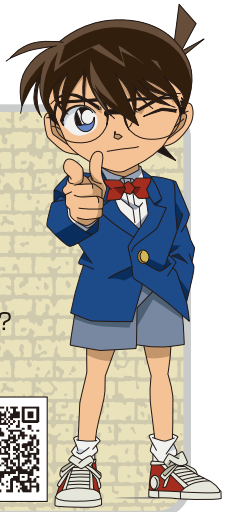
4 一人で遊んでいるこども、遅くまで遊んでいるこどもへの「ひと声」

こども達の安全を守るには地域ぐるみでの取り組みが必要です。
一人で遊んでいたり、遅くまで遊んでいるこどもには、
早く帰るよう促してください。不自然なこども連れを見かけたら
ひと声かけるか110番通報してください。

DETECTIVE CONAN 2011 劇場版第15弾

名探偵コナン 沈黙の15分（クォーター）

製作◆小学館／読売テレビ／日本テレビ／ShoPro／東宝／トムス・エンタテインメント
配給◆東宝 ©2011 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会



朝倉東都知事宛に謎の脅迫状が届いた。
翌日、開通したばかりの都営新地下鉄が爆破される！
しかし、脅迫状のことを小五郎から聞いていたコナンのおかげで、
大惨事は未然に防がれた…。朝倉氏に恨みを持つ者の犯行か？
知事が国土交通大臣時代に建設したダムの関係者で恨みを持つ者がいないか？
コナンたちはダムが建設された新潟県に向かう…。

【 2011年4月16日(土)公開予定　全国東宝系ロードショー 】
アニメ「名探偵コナン」毎週土曜日よる6時放送(読売テレビ・日本テレビ系一部地域を除く)

コナンのことをもっと知りたい人はこちらまで ▸▸▸ http://d-conan.jp ▸▸▸

こども110番

● YCは「こども110番の家」に登録しています

不審者注意

● 配達・集金の際、不審者に注意します

防犯情報発信

● 警察署の協力を得て防犯チラシ等を配布します

防犯パトロール

● 配達・集金とは別に町内を巡回しています

ぼうはん日本キャラクター ボーケンくんは安心して暮らせる街づくりを応援します

発行／全国読売防犯協力会　〒104-8243 東京都中央区銀座6-17-1 読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内 03-3216-9024
1103/3030

ぼうはん日本 http://www.bouhan-nippon.jp

ポリスチャンネル http://www.police-ch.jp